



北海道大学 大学院保健科学研究所
2023年度 第6回 保健科学セミナー

保健科学セミナー
Health Sciences Seminar

骨髄及び胸腺での 神経堤細胞の寄与と その機能

山崎英俊 教授

三重大学大学院医学系研究科 幹細胞発生学



神経堤細胞は胎児期に神経管癒合部から発生する特殊な細胞集団であり、様々な分化能を持ち、様々な器官形成にかかわることが知られている。神経堤由来細胞は交感神経を含む末梢神経系細胞のみならず間葉系細胞への分化能を有し、頭部・顔面骨のみならず長管骨の骨髄や胸腺の間葉に寄与することがわかってきた。また神経堤細胞の異常が様々な器官の異常を示すことも知られている。今回、我々は神経堤由来細胞を標識及び欠損させることのできるマウスを用いて、これらの細胞が造血器官である骨髄や胸腺の器官形成に寄与していることや多分化能について検討した。また、神経堤由来細胞の欠損により骨髄でのB細胞の異常や胸腺でのT細胞の異常が認められたので報告したい。

2月17日

Sat.

2024

オンライン開催

16:40 – 17:40

● 視聴URL (Webex)

<https://hokudai.webex.com/hokudai/j.php?MTID=maba391a30c4cf6e20a121fa733e12665>



主催：北海道大学 大学院保健科学研究所 公開講座委員会

お問合せ先：保健科学研究所 病態解析学分野 教授 石津明洋 ▶ Email: aishizu (at) med.hokudai.ac.jp